アジアンハッカー列伝 亜細亜創客列伝 (Maker 列伝でもいいかも)

みなさん、こんにちわ。チームラボ Make 部の高須です。

僕は今シンガポール在住(8月13日~9月10日はチームラボとニコニコ技術部の講演をかねて、ヨーロッパのハッカースペースをまわっています)で、Fablab 台北のメンバーです。台北やシンガポールの Maker にはいつもすごくお世話になっています。

[backpac.jpg]



僕のバックパックには、いろいろなハッカースペースを訪れるたびにステッカーが増えて いきます

今、Maker ムーブメントは、主にアジアに多くの Maker、Hacker のスターを生んでいます。この「アジアンハッカー列伝」では、主に僕が滞在・在住したアジアの国々の偉大な Maker たちについて書いていきます。

中国語では Maker は Hacker も「創客」と当てます。ハッカースペースは創客空間です。これは意味だけ当ててあり、音は違うのですが、中国人は「音も意味も当てる当て字」も上手く、もともと詩の国だったことを感じさせます。

「ケンタッキー=健徳基」は音だけ当てたようですが、コカコーラは「加口加楽」と書いて、意味も音も当てています。

シンガポールやアメリカの Maker もそのうち登場しますが、今回は中国の創客を紹介します。

■世界の Maker を支援する Seeedstudio

最初に紹介するのは深圳(しんせん)を代表する Maker 支援企業 SeeedStudio の CEO、エリック・パンです。

[エリック.JPG]



ハッカースペースパスポートを掲げるエリック。これは伝説的なハッカー ミッチ・アルトマンのアイデアを Seeedstudio が商品化したもので、各国のハッカースペースを回るたびにスタンプを押していくモノです。

僕は8月に、深圳の Maker や工場などを訪ねるツアー、3日間の「ニコ技深圳観察会」を企画しました。日本にオープンソースの活動を伝えた山形浩生さん、ニコニコ技術部の中心人物であり、「南極点のピアピア動画」の著者野尻先生、ドワンゴでゲーム実況を担当する伊予柑、日本のハードウェアベンチャー数社の代表など、そうそうたる 27 人の日本人 Maker と一緒に深圳に行き、Seeedstudio を訪ねました。

ニコ技深圳観察会 全員の感想まとめ https://media.dmm-make.com/item/2027/

Seeedstudio は僕たちのツアーを全面バックアップし、社員の何人もが仕事を止めてツアーに協力してくれました。

Seeedstudio は深圳を代表する Maker 企業です。

社長のエリックは学生時代から電子回路、エレクトロニクス、組み込みシステム、ロボティクスなどの仕事を経験し、電気技術者として経験を積んできました。学校を卒業後 Intelに入社したのですが、研究者でなくてチップセットのプロダクトエンジニアに配属さ れ、将来が見えなくて退屈し退社。

以後、中国の各地を自転車で回るとか、モンゴルに電子部品を輸出するなどの仕事に従事していたらしく、共産党一党独裁の中国でそういうヒッピーみたいな生活ができることが以外でした。

2008 年に Seeed Studio を設立。急成長した現在は人数 100 人を超えるまでに成長しています。

[Seeed のオフィス]



キャプション:アメリカの企業のように綺麗な Seeedstudio のオフィス

[Seeed の範囲]

INDUSTRY RESOURCES • One Stop Prototyping Service SEEED New Product Integration **PROPAGATE** Agile Manufacture SERVICE • Maker-Friendly Supply Chain • Innovate with China Mass Production **Hardware Corporations** Indie Products 1,000 Hardware Startup Engineering Sample Veteran Maker 0.1 Prototype Maker Dreamer MAKER BUSINESS PYRAMID

これは、Seeedstudio の業務範囲を示す図です。まだモノをつくったことがない、0 の Dreamer に対しても、1 万個以上の製品をつくるハードウェアスタートアップに対しても、以下のような業務でサポートすることを説明しています。

- ・オープンソースハードウェアのキット化(発明と、それをキットにしてマニュアルつけ て売るのは別の能力)
- ・オープンソースハードウェアの製造(自分で作れるオープンソースハードウェアも、だいたいは買ってきた方が安くて楽)
- ・1 個から 1 万個以上まで対応する PCB 基盤の作成、レーザーカットのサービス
- ・Maker と協力しての自社製品の開発・商品化(発明者にライセンス料を支払う)

単に Maker に「基盤作成」などのサービスを提供するだけでなく、販売などを含めて一緒に考えることを特徴に、Maker のアイデアをプロダクトにすることを支援するオープンソースハードウェアのソリューションとサービスを提供しています。

■深圳 Maker Faire を開催、深圳に Maker のエコシステムをつくる 他に、深圳の柴火創客空間(Chai Huo hackerspace)を創設、ハードウェア開発を促進するプログラム HAXLR8R を共同創設し、中国国内で初めての Mini Maker Faire を開催しました。

エリックの作ったハッカースペースは、深圳を代表するハイデザインなエリアにあります。

[ハッカースペース]



ハッカースペースがある空間と同じ場所にあるカフェ。こういうエリアでテクノロジーに 長けたギークとハイデザインな人が交流し、化学反応が生まれる。

[服飾店]



同じエリアにある服飾店。手作りの一品物が多く、月に1回、DIYの衣服のフェアが開かれるという。

深圳のベンチャー企業が日々ハッカースペースでプレゼンを行い、ハイデザインな空間に 出入りする女子がテクノロジーベンチャーに入社してしまうエコシステムができていま す。

HAXLR8R に代表される深圳のスタートアップ集団が出展する MakerFaire がいかにすごいモノだったかは、このレポートに詳しいです。

ギークの楽園はここだ MakerFaire 深圳

https://media.dmm-make.com/item/245/

■エリックの想い、Innovation with China

中国では大量のコピー品が作られています。また、コピーをもとに機能を付与した新製品も多いです。たとえばアクションカメラの GoPro は、Wi-Fi 機能を廃して LCD をつけた「SJ4000」という製品が 6000 円ぐらいで売られています。 画質を検証した動画が Youtube に上がっていますが、性能は遜色なく、むしろ GoPro の使い勝手を改善したようなよいものです。

https://www.youtube.com/watch?v=MGL_kYuzykQ キャプション: Gopro と SJ4000 の比較

<u>野尻先生のレポート</u>に詳しいですが、エリックはこのような製品を山塞(しゃんざい)と呼んで一定の評価を与えています。山塞は「山岳要塞」の意味で、中央から届かないところで勝手なことをやる水滸伝の梁山泊のようなものを指しています。



[工場.jpg]

エリックのプレゼンにて、赤い点が全部「工場」と Google マップで表示されるもの。小さい工場はココにカウントされないので、全体でいくつだか想像もつきません。 エリックはこの深圳の工場群と密接な関係を持っています。

彼のプレゼンではよく、「時代が変わった。大きくて鈍い恐竜の時代が終わり、素早いほ乳類の時代が来る」という例えが持ち出されます。彼の率いる Seeedstudio の工場は Agile Manufacture Center(敏捷製造中心)の看板を掲げ、実際に 1 つから 1 万個単位まで生産をしてしまう、とてもフレキシブルなものです。

[敏捷製造]



[生産ライン]



敏捷製造中心こと Seeedstudio の工場。あえてロボットを使わず、熟練者の手作業で生産をすることで、多品種少量の生産を可能にしている。ラインでなく、全員がなるべく担当を入れ替えて、全工程に携われるようにしている

[カンバン]



生産はカンバン方式。頻繁に製造物を入れ替える。

これらすべてを差配しているのがエリック・パンです。世界のいろいろな Maker、特にアジアの Maker に「今度深圳に行くよ」というと、「エリックを知っているか?」と声がかかります。彼はアジアの Maker 達のスターです。彼の開いた MakerFaire 深圳には、アメリカからクリス・アンダーセン(MAKERS の著者)やデール・ダハティ(アメリカ MakerMedia の代表、MakerFaire の創始者)も講演しているので、世界の Maker のスタート言っても良いと思います。

[サイン]

僕は前回の MakerFaire のときに、Seeed のスタッフみんなのサインを、自分のモバイルバッテリーの裏に集めました。エリックはそれを見て「最初の Macintosh みたいだ!」と喜んでいました。まだ 31 歳の彼ですが、Apple が初代の Mac の裏に開発メンバーみんなのサインを入れた伝説を知っています。

おそらく、「山塞」に一定の評価を与える彼は、初期の Macintosh 開発チームが、オフィスに高々と海賊旗を掲げたことを知っているのでしょう。

Seeedstudio のオフィスには、アメリカからインテルの CEO も来社したことがあります。中国から登場した Hacker (剣客) は、まさに剣客相手の商売により、世界の注目を集める存在になりつつあります。

[innovate with china]



彼のプレゼンは、深圳の製造力/技術力を背景にして、innovate with china を掲げて終わりました。僕ら参加者全員が Seeedstudio とエリック・パンにすごく感謝しています。彼は3日で、何人もの日本人 Maker を虜にしてしまいました。

彼のスタッフは機転が利いて楽しそうにハードワークしていて、彼の工場は素早くやることときちんとやることのバランスが取れているように見えました。

大学で電子工学を学び、自分に与えられた役割を飛び出して自分を探し始め、今は Maker ムーブメントの中心地深圳で、世界の Maker を助けるという自分の夢に向かって進むエリック。彼はまちがいなく起業家でビジネスマンで中国人なのですが、おそらく世間でステレオタイプで言われるそれらのイメージからはかけ離れたものです。僕は彼みたいな人を Maker と呼びます。僕は Maker が大好きです。彼が僕のことを「日本の Maker だよ。日本のいろんな Maker と友達らしい」と紹介してくれることはすごくうれしいです。

■Seeedstudio を見に行きましょう!

12 月にまた、シーグラフアジアの直後にニコ技深圳観察会を予定しています。終了後にレポートを書き、自力で参加して、観察会中のトラブルを自力で解決できる(またはトラブルを不満に思わない)方であれば、誰でも参加を歓迎します。もちろん自己責任のツアーなので、僕の力が及ばず実現しないこともあります。

ニ コ 技 深 圳 観 察 会 の Facebook https://www.facebook.com/groups/653199074763047/

また、11 月 23 日 \sim 24 日の Maker Faire Tokyo に絡めて、25 日 \sim 28 日ぐらいに日本の Make を Eric ら外国人に見せるツアーを予定しています。東急ハンズ、秋葉原 MOGRA など、僕たちが好きな場所を紹介します。僕らは深圳が大好きになりました。僕はいつ

も、台北やシンガポールの Maker 達にお世話になっています。

僕が台北やシンガポールや深圳が大好きなように、彼らに東京を大好きになってもらいたいです。ご飯を一緒に食べてくれる、ツアーに参加して彼らと友達になってくれる、バスの手配や通訳をしてくれるなど、協力者を募集しています。

外国人 Maker、日本ツアーの Facebook

https://www.facebook.com/groups/697722746929468/

11 月 23 日~24 日の MakerFaire 東京では直接彼らに会えます。また、僕もアジアの Maker ムーブメントを紹介するプレゼンを行う予定です。 これからもよろしくおねがいします!

プロフィール:

無駄に元気な、チームラボ Make 部の発起人。チームラボ/ニコニコ学会 8/ニコニコ技術部などで活動をしています。MakerFaire 深圳、台北、シンガポールの Committee (実行委員)、日本の DIY カルチャーを海外に伝える「ニコ技輸出プロジェクト」を行っています。日本と世界の Maker ムーブメントをつなげることに関心があります。

http://www.facebook.com/takasumasakazu/